**コマンド履歴を削除する(sudo　history 　–c　)**

**●実習３－１．Sambaデーモンの準備**

**①　Sambaパッケージがインストール済みか確認**

　　　　　　　コマンド　→

**sudo apt list --installed | grep samba**

　　　　　　↓　下記３つのパッケージが必要（ X.X.X-X. の部分は、バージョン番号 （例　4.7.1-6 ） ）

　 samba-common-X.X.X-X.el.X86\_64

samba-libsX.X.X-X.el.X86\_64

　　　samba-X.X.X-X.el.X86\_64

**② 必要なsambaパッケージが、インストールされていない場合は、aptコマンドでインストールする**

　　　　　　　コマンド→

**sudo apt install –y samba**

**③　①を再度行い、パッケージが追加されたことを確認する**

　　　　　　　コマンド　→

**sudo apt list --installed | grep samba**

**④ Samba設定ファイルをファイル名.orgの名前（**smb.conf**.org）で、設定ファイルと同じディレクトリ**

**にコピーする。**

　sudo cp /etc/samba/smb.conf /etc/samba/smb.conf.org

　　　　　　　コマンド　→

**〇設定内容　　（※　下記は、設定内容を示し、設定は、実習３－２～の手順に沿って行ないます　）**

**ファイルサーバー（Linux側）に下記仕様に合わせたフルアクセス共有フォルダの作成し、**

**Windows側から使用できることを確認する**

**（１）ファイルサーバー（Linux側）のフルアクセス共有フォルダの仕様**

**共有名：　public　　　　　　　　Linux側使用ディレクトリ：/home/samba**

**（２）Windows側から、ファイルサーバー（Linux）のSambaアクセスし、ファイル保存する**

**①　検索ウィンドウで\\サーバーマシンIPアドレスを入力**

**②　共有名のフォルダ「public」が表示される**

**③　共有フォルダ内に新規作成、テキストドキュメント「share03.txt」を保存する**

**（３）Linux側で、③のファイルを確認する。**

**●実習３－２．設定演習**

**（１）フルアクセス共有フォルダの作成**

　　　 ①　カレントディレクトリを/homeへ移動する

　　　　　　　　コマンド：

**Cd /home**

②　sambaディレクトリを作成する

　　　　　　　コマンド：

Sudo mkdir samba

③　sambaをフルアクセスにする

　　　　　　　コマンド：

Sudo chmod 777 samba

**（2）**Sambaの設定　　Sambaの設定ファイル『/etc/samba/smb.conf』を編集する

　　　　　　　　コマンド：

Sudo vi /etc/samba/smb.conf

　　※ファイルの内容、編集する場所は、講義資料参考

　　　　①Sambaの全体的な設定　→　　 [ ] セクション

global

追加内容を下記に記入　↓　　　　　　　 **※追加内容　前に作成者、日付のコメントも含める**

|  |
| --- |
| Unix charset = UTF-8    Dos charset = CP932    Interfaces = |

　②ユーザーごとのホームディレクトリ、プリンタ共有は、使用しないので、

　　　［homes］、[printers] 、[print$]セクションはコメント「＃」を付ける

③共有フォルダの設定　ファイルの最終行に追加

（ファイル末尾へは、コマンドモードで、[Shift］＋［g］キー] ）

追加内容を下記に記入　↓　　 **※追加内容　前に作成者、日付のコメントも含める**

|  |
| --- |
| [ ]　←セクション名    **public** |

④　Sambaを起動する

　　　　　　コマンド：

sudo systemctl start smbd

（３）Windows側から、サーバー（Linux）のSambaへのアクセスする

Smb://192.168/64/6

　　　アクセスは可能？　→

（４）Windows側から、サーバー（Linux）のSambaアクセスし、ファイル保存

　　　　　①検索ウィンドウに入力する内容　　：　　**\\ipアドレス**

　　　　　②表示されるフォルダの名前　　　　：　　**public**

　　　　　③保存する、新規作成ファイル名　　：　　**share03.txt**

（５）Linux側で、（４）でWindows側から保存したファイルを確認

　　 コマンド：　**ls -l /home/samba**

表示例：

**-rwxr--r-- 1 nobody nogroup 0 8月 8 10:03 share03.txt**

**〇設定内容　　（※　下記は、設定内容を示し、設定は、実習３－３～の手順に沿って行ないます　）**

**ファイルサーバー（Linux側）に下記仕様に合わせたアクセス権付き共有フォルダの作成し、**

**Windows側から使用できることを確認する**

**（１）ファイルサーバー（Linux側）のアクセス権付き共有フォルダの仕様**

**共有名：　share　　　　　　　　Linux側使用ディレクトリ：/home/share**

**アクセスできるグループ：　share\_group**

**アクセスできるユーザー：　user01 (パスワード：smbuser01)**

**（２）Windows側から、ファイルサーバー（Linux）のSambaアクセスし、ファイル保存する**

**①　検索ウィンドウで\\サーバーマシンIPアドレスを入力**

**②**　**ユーザーの認証が表示される**

**③　認証に成功すると共有名のフォルダ「share」が表示される**

**④　共有フォルダ内に新規作成、テキストドキュメント「share03.txt」を保存する**

**（３）Linux側で、③のファイルを確認する。**

**●実習３－３．設定演習**

**（１）共有フォルダの作成**

　　　 ①　カレントディレクトリを/homeへ移動する

　　　　　　　　コマンド：

**Cd /home**

②　shareディレクトリを作成する

　　　　　　　コマンド：

Mkdir share

③　shareをパーミッション**770**にする

　　　　　　　コマンド：

Sudo chmod 770 share

**（２）グループとユーザーの作成**

　　　 ①　グループshare\_groupを作成する

　　　　　　　　コマンド：

**sudo groupadd share\_group**

②　ユーザーuser01を作成する（パスワードはsmbuser01）

　　　　　　　コマンド：

sudo useradd user01

sudo passwd smbuser01

③　ユーザーuser01をSambaユーザーに追加する（パスワードはsmbuser01）

　　　　　　　コマンド：

**sudo smbpasswd -a user01**

④　ユーザーuser01をshare\_groupに追加する

　　　　　　　コマンド：

sudo usermod -aG share\_group user01

⑤　/home/shareディレクトリのグループをshare\_groupに変更する

sudo chgrp share\_group /home/share

**（３）**Sambaの設定　　Sambaの設定ファイル『/etc/samba/smb.conf』を編集する

　　　　　　　　コマンド：

Sudo vi /etc/samba/smb.conf

　　※ファイルの内容、編集する場所は、講義資料参考

　　　　①Sambaの全体的な設定　→　　 [ ] セクション

global

追加内容を下記に記入　↓　　　　　　　 **※追加内容　前に作成者、日付のコメントも含める**

|  |
| --- |
| #map to guest = bad user    Security = user |

②共有フォルダの設定　ファイルの最終行に追加

（ファイル末尾へは、コマンドモードで、[Shift］＋［g］キー] ）

追加内容を下記に記入　↓　　 **※追加内容　前に作成者、日付のコメントも含める**

|  |
| --- |
| [ ]　←セクション名  Path = /home/share  **share**    Writable = yes    Guest ok = no    Valid users = @share\_group |

④　Sambaを再起動する

　　　　　　コマンド：

sudo systemctl restart smbd

（３）Windows側から、サーバー（Linux）のSambaへのアクセスする

Smb://192.168.64.6/

　　　アクセスは可能？　→

（４）Windows側から、サーバー（Linux）のSambaアクセスし、ファイル保存

　　　　　①検索ウィンドウに入力する内容　　：　　**\\ipアドレス**

　　　　　②表示されるフォルダの名前　　　　：　　**share**

　　　　　③保存する、新規作成ファイル名　　：　　**share03.txt**

（５）Linux側で、（４）でWindows側から保存したファイルを確認

　　 コマンド：　**sudo ls -l /home/share**

表示例：

**-rwxr--r-- 1 user01 user01 0 8月 8 10:03 share03.txt**

●**実習３－４　提出用ファイルの作成と提出**

①Sambaの設定ファイルを表示し、コピー＆ペーストしてクラス名番号smb.confで保存する

●**チェック項目**

**以下の2つを教員にチェックしてもらうこと**

* **実習3-2(5) 　ls -l /home/samba**
* **実習3-3(5)　 sudo ls -l /home/share**

**●課題提出**

**【全員】２つのファイル（クラス名番号smb.conf、クラス名番号日付.log）を「実習03\_クラス番号氏名」のフォルダに入れて、sv23へ提出してください。**

**【未チェックの人】チェック項目を実施した画面のスクリーンショットを保存し、ファイル名の最初を「実習03\_クラス番号氏名」にして提出してください。（例：実習03\_IE2A99.png）**